

株式会社椿本チエイン



資本金： 170億7,600万円
従業員数： 8,535名（連結）
本社： 大阪府
担当部署： マテハン事業部
電話： 03-6703-8402

製品・技術・サービスの名称

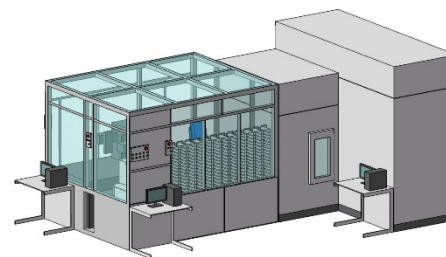
- つばきラボストック （医薬品開発のための化合物及び、医療研究のための生体試料を保管するための冷凍、冷蔵自動倉庫）
保管庫は2次元又は1次元バーコードが添付されたマイクロチューブ又はバイアルを数万から数百万本を格納することができ、入出庫はピッキングロボットにより特定の容器を取り出すチェリーピック対応です。4℃～-80℃の電気式及び、-150℃液体窒素気相での冷凍保管を行います。
- 統合データベース （自動倉庫及び分注機などの研究機器の工程管理を行うLIMS）
- 各種オートメーション装置及び周辺機器 （自動倉庫と研究機器などの全自動連動システム、及び消耗品関係）

セールスポイント

■ 20年に亘り、製薬会社及び大学、研究機関にラボストックを導入し国内で80台以上の実績を持ちます。-150℃のラボストックは液体窒素での冷却を行い、曝露防止のためチェリーピックを-150℃の気相環境で行えます。販売、開発、設計、製造、工事、メンテナンスの一貫した対応を自社でもち、ソフトウェアの開発も行います。メンテナンスは24時間のオンコールサービスと各地に拠点を持ち、ユーザーからの高い評価を頂いています。社内では流通業界、FA分野などの自動設備を提供し、さまざまな技術を融合した柔軟な提案が可能です。

再生医療分野における用途

■ -80℃又は-150℃など低温環境での生体試料自動保管の提供とオートメーション技術を駆使した、培養、充填などの工程の自動化設備の構築により、無人化に取り組むことができます。また、LIMSによる工程管理でも当社の統合データベースが利用できます。



ラボストック
分注機連動自動冷凍倉庫



ラボストック150Me
-150℃超低温自動倉庫